

目次

- 一 經過
- 二 人員ノ現状
- 三 令達報告等
- 四 作戰經過概要

(目次終)

自昭和十九年七月一日 第四海上護衛隊 戰時日誌
 至昭和十九年七月三日 沖繩方面根據地隊

一 經過

(一) 敵情
 六月下旬ヨリ七月上旬ニ至ル間敵潛艇集シ跳梁セル傾向アリタルモ敵ハ中旬以後其ノ主力ヲ台湾南部 菲島北部 輸送路遮斷ニ指向セルモノ、如ク七月中旬旬以降當方面配備ノ敵潛ハ其ノ數著シク減少シ其ノ動靜極メテ閑散ナリ
 本月中當隊担任海面ニ於ケル出現狀況左ノ如シ

日及時刻	被襲擊艦船名	位置	記 事
一日一四三〇		N二八〇・九E二二九一三八	飛行機 ランキ油紋發見
二日一四二二		N二七一三六E一三八一五四	龜津監視哨 ランキモ發見
二日一〇〇〇		N二九二二三E一三一三三六	飛行機 潛沒 潜水艦發見
三日一三三〇	大倫丸	N二八一五三E一三九一五一	大倫丸 沈没 敵潛一隻撃沈
三日二一四〇		N二九一〇二E一三〇一三三	飛行機 浮上 潜水艦發見
四日〇六二〇		N二九一三四E一三九一三九	飛行機 ランキ油發見
四日一〇一五		N二五五〇E一三一一四	南大東島見張所 潛望鏡發見
四日一五〇七		N二八一五五E一三九一三七	磁探機 探知 濟州攻撃々々破
四日一五五二		N二八一五八E一三九一〇八	磁探機 探知 駐潛七七攻撃々々沈

57

2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33

六日〇〇四五			N三二二〇E一三〇一三〇	精度良	
六日一〇三〇			N三九一七E一三〇一四三	飛行機敵潜、油ランキモ、発見	
七日二〇三			N二一八E一四一六	浮上潜水艦発見	
八日〇八二〇			N三〇三八E一九一〇	飛行機浮上潜水艦三隻発見	
九日二〇四五			N二六三七E一三五一一八	満泰丸発見	
九日二一四三			N二二〇〇E一三七一〇〇		
一日一九五〇			N二二三九E一三二一五四		
一日一〇〇〇			N三一〇〇E一三一〇〇	誤差有	
一日二一三〇			口之島一六五度	敵潜、一九五MC探知	
一日二一〇〇			N三六〇〇E一三六〇〇	誤差有	
九日〇〇三〇	廻運丸		N二四一四〇E一三八一五〇	雷撃被害ナシ	
二日二二三〇			N二三一〇〇E一三五一〇〇	精度C	
二日二三〇〇			N二七一五E一九一五	誤差有	
二日二一三〇			N二四一三〇E一三四一三五	精度不良	
二日二一〇〇			N二二一〇〇E一三四一〇〇	精度不良	
二日二一〇〇			N二三一三〇E一三七一三〇	精度不良	

四) 七月七日在支米空軍再北九州方面ニ來襲セリ B二九ノ増強後ニ之ガ基地ノ整備ニ對シ嚴重監視スルト共ニ當方面敵機來襲ニ對シ嚴戒ヲ要ス

(二) 我が軍ノ狀況
 (一) 七月中ニ於ケル各部隊ノ行動率次、通
 護衛部隊四七% 大島部隊五三% 沖繩部隊五〇%
 直接護衛

日	船名番號	隻數	總噸數	護衛艦	範圍	記事
九	カク九一〇	一三	一一三三九	五一播州丸、大女丸、竹東丸、三号報國丸、一海洋丸、怒和丸、新浦丸、掃一五	鹿兒島、那霸	
九	カク九一二	一六	三一五七六	清州丸、怒和丸、真鶴丸、開丸、恒島丸、宝永丸、一振南丸、新井崎丸、新東丸、七利丸、長運丸、一振南丸、七利丸	鹿兒島、那霸	
一〇	カク九一五	一〇	三三七九二	反鶴丸、新井崎丸、新東丸、六博多丸、長井丸、有幸丸、宝永丸、五大丸、一三長運丸、高津丸	鹿兒島、那霸	
一九	カク九一七	二〇	三七五八四	直鶴丸、五播州丸、三號報國丸、竹東丸、大女丸、怒和丸、一振南丸、長門丸、大女丸、三号報國丸、掃一五、怒和丸、新浦丸、大女丸、長門丸、有幸丸	鹿兒島、那霸	
二四	カク九〇八	八	一一四一九	大女丸、三号報國丸、長門丸	鹿兒島、那霸	
二五	カク九〇五	一三	一九三六四	掃一五、怒和丸、新浦丸、大女丸、長門丸、有幸丸	鹿兒島、那霸	
三	大東島方面民需輸送	四	民機帆船	三號報國丸	古仁屋、南大東島	
三	大東島方面民需輸送	四	民機帆船	三號報國丸	古仁屋、南大東島	
六	大東島方面民需輸送	七	漁船	十六昭南丸	古仁屋、南大東島	
六	大東島方面民需輸送	七	漁船	十六昭南丸	古仁屋、南大東島	
七		一五	漁船	宝永丸、恒島丸、五大成丸	那霸、南九州、大東	

20

21
26
20
21
26

3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31

(ハ) 航空部隊各船団ノ直衛ヲ實施スルト共ニ各担任区域ノ哨戒ヲ實施セリ
自七月五日及至七月十日間九〇一空小隊派遣隊ハ小隊ノ九〇度乃至一三〇度
六〇〇埋圈内索敵哨戒ヲ實施セリ

二 對潛掃蕩

(1) 七月二日一〇〇〇〇九二九一三三三六一三六ニ於テ佐伯空飛行艇敵潛没潜水
艦ヲ發見セルヲ以テ直三四五三空飛行艇ヲ以テ掃蕩セルモ敵情ヲ得ズ
五日一四四八掃蕩ヲ止ム

(2) 七月三日一三〇〇〇〇八二八一五八一五ニ於テ夕カ六〇四(九)船団(護衛艦
清州 真鶴 駆潜一七 空氷丸 恒島丸 五一 播州丸 竹東丸 有幸丸 駆潜特六七
中ノ大倫丸 敵潛ノ雷撃ヲ(三本命中)ヲ受ケ沈没一三三〇 古仁屋 飛行機爆
撃(六番三)後油湧出爾後所在艦艇航空機ノ全力ヲ以テ掃蕩續行中
一五三三 駆潜一七八 飛行機ノ誘導ニ依リ気泡重油湧出点ニ爆雷攻撃
(六)一五五七 真鶴 爆雷攻撃(五)ヲ加ヘ監視中重油多量ニ湧出シ長サ
約一〇ノ幅約二ノ深ニ擴大一隻撃沈確實
其ノ他各艇及航空機附近ニ攻撃ヲ加ヘタルモ効果不明 四日〇五〇〇護
衛艦掃蕩ヲ止メ船団護衛續行 爾後第六博多丸 大斗丸 第一號海洋丸
及航空兵力ヲ以テ掃蕩ヲ續行セルモ敵情ヲ得ズ 五日一四三五掃蕩ヲ止ム

(3) 夕カ六〇四(八)船団笠利灣ヨリ鹿児島ニ向ケ航行中七月四日一五〇七〇八
五五五二一三九一七ニ於テ清州 磁探機ノ誘導ニ依リ爆雷攻撃(二)反響
再ビ爆雷攻撃(五)第一回攻撃点第二彈附近ニ大気泡湧出セルモ爾
後探知セズ攻撃ヲ手段ナカリシヲ以テ一五〇九船団ヲ追及ス撃破セルモ
ト認ム

一五五二〇八一五八一五八一五ニ於テ駆潜一七 直衛機ノ誘導ニ依リ
爆雷攻撃(七)一五五五海面ノ変色セルヲ發見更ニ爆雷攻撃(四)ヲ加
ヘタルモ効果不明 一六二七ニ於テ直衛機ノ誘
導ニ依リ爆雷攻撃(四) 気泡盛ニ湧出スルヲ認ム 一六二一水偵ニ機同
点ニ爆雷(二十五番二)一六二七再ビ爆雷攻撃(四) 気泡更ニ湧出スル
ヲ認メタル外掃蕩ヲ續行スルモ敵情ヲ得ズ 一六四一船団ヲ追及ス
撃沈確實

(4) 七月五日一六二五德之島 沖永良部島 中間ニ浮上潜水艦ラシキモノニ復
見エトノ德之島 監視哨ヨリノ報告ニヨリ第十六昭南丸ヲ派遣飛行機ト
校同掃蕩セルモ敵情ヲ得ズ 六日〇八〇〇掃蕩ヲ止ム

(5) 七月七日〇七三〇沖永良部見張所ニ七〇度方向ニ敵潛ノ電探電波ラシ
キモノヲ探知セルヲ以テ竜井丸 北洋丸ヲ派遣掃蕩セルモ敵情ヲ得ズ
十日〇八〇〇掃蕩ヲ止ム

2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32

(6) 敵潛救隻大島海峡東口方面監視中ナルモノ、如キヲ以テ七月十日四〇〇、瀬相發第五一播州丸、北洋丸、竹東丸、竜井丸、大安丸ヲ派遣飛行機ト同掃蕩セルモ敵情ヲ得ズ

(7) 七月十二日一三〇敵潛一隻與路島等瀬北方三〇〇米距岸一〇〇米ニ出現北方ニ進行潛没セリトノ情報アリタルヲ以テ第五十一播州丸、竹東丸、大安丸護衛用魚船五隻ヲ派遣飛行機ト同掃蕩セルモ敵情ヲ得ズ

(8) 七月二十一日ルニ七一五、七二九、七三九、七四一ニ於テ敵潛電波ヲ輻射セルヲ以テ大島部隊(第十六昭南丸、北洋丸、大斗丸、一號海洋丸)沖空古仁屋派遣隊飛行機ヲ以テ徳之島周辺、沖繩部隊(娘島丸、才三号、太平丸)沖空飛行機ヲ以テ與論島周辺ハ掃蕩ヲ安實施セルモ敵情ヲ得ズ

二十四日一三〇〇掃蕩ヲ止ム

(三) 作戰指導

(1) 作戰命令ノ要領

(1) 我が企圖

(A) 海上護衛

一、劣勢ナル護衛兵力(艦艇、航空機共)ヲ以テシテハ船団敵潛ト遭遇時必ず被害ヲ蒙リタル屢次ノ経験ニ鑑ミ、航路ノ選定及發航日時ヲ慎重ニ視ス

(二) 敵潛情報、遠達ヲ計リ之ニ應ジ航路ヲ選定シ發航日時ヲ變更ス

(三) 敵ハ味方船団ノ列島線極度接近航行ヲ偵知シ奄美大島徳之島周辺ニ潛伏待受シツ、アル算大ナルヲ以テ概本距岸三〇哩ヲ標準トシテ航路ヲ選定ス

(四) 南西諸島兵力展開輸送、爲有力艦艇ハ概本鹿兒島、那霸間航路ニ主用ス

B. 防備

陸軍ト協同シ急速海陸防備ヲ概成シ敵攻路部隊、撃攘ヲ期ス

(2) 軍隊區分並ニ各部隊ノ主要任務

區	分	指揮官	兵力	主要任務
第 四 海 上 護 衛 部 隊	補給隊	富津丸砲艦長	濟州、怒和島、真鶴、燕、掃一五	沖繩航路ノ直接護衛
	沖繩部隊	鹿兒島在勤海軍武官府	海防三〇、駐濟四九、第二新東丸、第三拓南丸	三對潛掃蕩
第 四 海 上 護 衛 部 隊	沖繩部隊	那霸海上交通保護部	鹿兒島在勤海軍武官府	三補給
	沖繩部隊	小祿隊	那霸海上交通保護部	四担任区域内他部隊護衛協力
第 四 海 上 護 衛 部 隊	沖繩部隊	馬天隊	沖繩海軍	一船団保護
	沖繩部隊	水偵隊	鎮海々軍航空隊	
第 四 海 上 護 衛 部 隊	沖繩部隊	水偵隊	鎮海々軍航空隊	
	沖繩部隊	水偵隊	鎮海々軍航空隊	

40

護衛隊		衛隊		協力部隊		航空隊	
吉屋部隊	石垣部隊	宮古部隊	喜界島部隊	東島部隊	指宿部隊	大島部隊	沖繩部隊
第九〇海軍航空隊	沖繩海軍航空隊	古仁屋派遣隊	石垣派遣隊	宮古派遣隊	喜界島派遣隊	南大東島派遣隊	各指揮官所定航空機
中攻隊	水偵隊	哨戒隊	沖繩海軍航空隊	兵力	水偵隊	四敵航空機	一担任正域海上及陸上防備並二警戒
三對潛哨戒	三敵潛擊滅	四敵航空機	三敵潛擊滅	三敵潛掃蕩	三敵潛掃蕩	三敵潛掃蕩	三敵潛掃蕩
二對潛哨戒	二敵潛擊滅	二敵潛擊滅	二敵潛擊滅	二敵潛擊滅	二敵潛擊滅	二敵潛擊滅	二敵潛擊滅
一担任正域海上及陸上防備並二警戒	一担任正域海上及陸上防備並二警戒	一担任正域海上及陸上防備並二警戒	一担任正域海上及陸上防備並二警戒	一担任正域海上及陸上防備並二警戒	一担任正域海上及陸上防備並二警戒	一担任正域海上及陸上防備並二警戒	一担任正域海上及陸上防備並二警戒

記

事

新井崎、怒和島、清州、初島、第三振南丸、第六博多丸、第五十一福州丸、太安丸、第三號太平丸、第一振南丸、第十六昭南丸、作戰三関之佐世保鎮守府司令長官、指揮ヲ承ク

二佐世保海軍航空隊、大村海軍航空隊、博多海軍航空隊、鹿屋海軍航空隊、八對潛哨戒掃蕩三関之第四海上護衛隊司令官、區處ヲ承クルモノトス

三第四五三海軍航空隊、對潛作戰三関之第四海上護衛隊司令官、指揮ヲ承ク

四沖繩海軍航空隊、古仁屋、喜界島、南大東島派遣隊、對潛掃蕩三関之、大島防備隊司令官、區處ヲ承クルモノトス

五沖繩方面根據地隊司令官、對潛作戰三関之第四海上護衛隊司令官、指揮ヲ承クルモノトス

六門司在勤海軍武官府、八門司方面ヲ終止点トスル佐鎮担任、航路海上護衛三関之佐世保鎮守府司令長官、指揮ヲ承ク

七長崎三池、伊萬里及門司在勤海軍武官府、海上護衛三関之第四海上護衛隊司令官、區處ヲ承クルモノトス

八鹿兒島在勤海軍武官府及那霸海上交通保護部、海上護衛三関之、夫々大島防備隊司令官及第四十三掃海隊司令官、區處ヲ承クルモノトス

九各防備衛所、見張部、八防空見張三関之陸上防備部隊指揮官、區處ヲ承クルモノトス

2 5m 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32